

キャンピングカーご利用マニュアル

【 ロードトレック190 】



【 目 次 】

■ ロードトレック190のご紹介	… P. 2
■ 運転前のチェック必須項目・注意事項	… P. 3
■ 外観と装備品の位置・サイドオーニング	… P. 4
■ 運転席・ドア・給油について	… P. 5
■ スイッチパネル・水のご利用方法	… P. 6
■ 発電機・ガス式温水器	… P. 7
■ 快適な室内装備	… P. 8
■ 水洗トイレ	… P. 9
■ シャワールーム	… P. 10
■ ガスコンロ	… P. 11
■ 3WAY冷蔵庫	… P. 12
■ ベッドの展開（前/フロントシート部）	… P. 13
■ ベッドの展開（後/L型サロン部）	… P. 14

ミッション・レンタルギア

Mission Rental Gear

〒989-2448

宮城県岩沼市二木1-1-5

TEL：0223-29-4195

FAX：0223-29-4197

URL：<http://mission-rg.com/camping/>

MAIL：campingcar@mission-rg.com



ロードトレック190ヴァーサイルのご紹介



DAY ~ 7名で乗車可能です



NIGHT ~ 大人4名が就寝可能です



フロントとリアに2つのサロン&ベッドスペースを持つ、“快適モーターホーム”

車両諸元

ベース車	ダッジラム3500	乗車定員	7名
排気量	5,200cc	就寝定員	4名
駆動方式	2WD	全長(m)	5.99
トランスミッション	コラムAT	全幅(m)	2.09
馬力	225	全高(m)	2.50
ハンドル	左	車両総重量(kg)	3,445

主要装備

運転席	エクステリア	電気設備	キッチン	リビング	安全装置
HDDカーナビ	サイドオーニング	発電機	2口ガスコンロ	脱着式テーブル(2)	煙警報器
カラーバックモニター	サイクルキャリア	100Vコンバーター	3-Way冷蔵庫	地上デジタルTV	ガス洩れ警報器
ETC	ヒッチメンバ	サブバッテリー	水栓付きシンク	DVDプレーヤー	一酸化炭素警報器
エアバッグ	外部シャワー	走行充電システム	電子レンジ	フロントシート兼用ベッド	漏電遮断器
カーエアコン	LPガスボンベ	AC/DCコンセント	トイレ・バス	L型サロン兼用ダブルベッド	消火器
パワーステアリング	外部電源コード	スイッチパネル	水洗トイレ		
パワーウィンドウ	外部ACコンセント	ルーフエアコン	シャワールーム		
CDデッキ・ラジオ	給水タンク(129L)	ルーフベンチレーター	ガス式温水器		
	排水タンク(109L)	リアFFヒーター			
	汚水タンク(49L)				

運転前の必須チェック項目

- L P ガス器具の器具栓と L P ガスボンベの元栓は閉められていますか？
- 外部の水道ホースや電源コードが完全に収納庫に格納されていますか？
- ベンチレーターや全ての外部ドアが閉められロックされていますか？
- ルーフの T V アンテナが降りていますか？

ご利用中の注意事項

車内は禁煙・土足厳禁（運転席・助手席以外）

皆さんに気持ち良く清潔にお使い戴くための基本ルールです。

車内での調理・食事のマナー

バーベキューや焼肉・焼魚など、汚れやにおいの付く様な調理・食事等は、必ず車外で行って下さい。
(※車内に著しい汚れ臭いが残っていた場合には、別途クリーニング料がかかることもございます。)

安全確保のために

駐車及び宿泊の時は必ず車のカギを抜き、サイドブレーキを引いてください。

車体サイズについての運転操作

リアルタの高さは 2 m 6 0 c m 程、幅は 2 m 3 0 c m 程でございます。
旅館・ホテルなどの玄関アプローチ・歓迎アーチやバルコニーなどに
車体屋根が衝突する場合がありますので、進入の際は相互の高さにご注意下さい。
また、道路沿いにある立ち木・看板・ミラーなど、左右の間隔にもご注意願います。

バック（後進）について

バック（後進）の際は、バックモニターをご利用の上、このカメラのみに頼らず、
事前に自分の目で後方確認をし、左右のサイドミラーも見ながら行うようにしてください。
夜間や暗い場所などでは、補助者による誘導でのバック（後進）はより安全です。

パンクしたときは

突然、タイヤがパンクしてしまったときは、急ブレーキをかけずに徐々に減速してください。
ハンドルをしっかりと握り、安全な場所までゆっくり移動して下さい。
平らな場所に駐車し、エンジンを停止し、非常点滅表示灯（ハザード）を ON にしてください。
スペアタイヤは車両後部の保管されています。（別紙マニュアル P. 5 3 を参照してください）
(※パンク及びタイヤの損傷破損については、お客様の負担とさせていただきます。)

装備品は、慎重にお取り扱いください

各設備は、別紙マニュアルを熟読の上、慎重にお取り扱いください。
車内外の各設備の損傷破損（自動車事故に起因しない破損）については、
お客様に修理代を実費ご負担戴きます。
また、拭いても取れない目立つ汚れやシミ、残臭についても、クリーニング料をご負担戴きます。

外観と装備品の位置



- ①TVアンテナ
- ②ラジオアンテナ
- ③大型ファン付ベンチレータ
- ④暖房機吸気排孔

- ⑤ルーフエアコン
- ⑥スペアタイヤ収納庫
- ⑦水タンク用給水口
- ⑧冷蔵庫吸排気口
- ⑨換気扇吸排気口
- ⑩ガソリンタンクキャップドア
- ⑪グレー排水バルブ
- ⑫LPガスボンベ・外部水道



サイドオーニング



● 設営手順

- ①オーニングハンドルは、エントランスドア内側右側の壁に装備されていますので取出します。
- ②サイドオーニング端部のクランクにオーニングハンドルを差し込み、右に回します。
- ③オーニングを張り出したところで、オーニングカバー内側に収納してある脚を外側にスライドさせます。
- ④脚を地面に立て、高さを調整してロックします。
- ⑤張り出したところで、脚の高さを再度調整して脚下端部をペグでしっかり地面に固定してください。
- ⑥地面がアスファルト等の際は、ボディの固定金具に脚を固定してください。



ご注意ください！

風が強い時は、オーニングがあおられ飛び上がり故障・破損する危険がありますので、強風・豪雨の時は使用しないで下さい。
走行前には、オーニングが確実に収納されていることを確認してください。



運 転 席



左ハンドル・オートマチック車です。

【 装備品 】

- ・HDDポータブルナビ (見やすい8V型ワイド)
〔地デジTV (フルセグ・ワンセグ自動切換え) 〕
- ・ETC
- ・バックモニター (カラーで見やすいです！)



ワンポイントアドバイス

駐車場等に駐・停車する際は、出る時の事も考えて駐停車の場所を決めるのが賢明です。
(前進に入って駐・停車して、前進のまま出られる所が理想的です。)

運転席・助手席・エントランスドア



運転席で、助手席ドア・エントラントアを同時にロックできます。
外部からの施錠・解錠はキーレスエントリーです。

エントラントアは2枚の両開きになり、開放的です。

給油について



給油口は、**左側面の後方**にございます。
燃料は、『**レギュラーガソリン**』、容量は**132L**です。
異なる油種を補給すると、エンジンなどに悪影響を及ぼす恐れがあり、燃費も悪くなりますので、油種間違いのない様、ご配慮をお願いいたします。

【満タン貸出&満タン返却です！】

お帰りの際は、当店最寄りのガソリンスタンドにて燃料満タンにして、ご返却ください。

返却時には、補充された油種の確認をさせていただき、
当店にて**給油証明書 (領収証) のご提示**をお願い致します。
(油種間違いを起こされた場合は、修理にかかる費用全額をご負担
いただくことになります。)

スイッチパネル

スイッチパネルは右側フロントシート後ろの壁面にあります。

●水タンク・汚水タンク・排水タンクについては、『T E S T』ボタンを押すと各残量レベルが表示されます。

●バッテリーについては、『B A T T E R Y』ボタンを押すとコンディションレベルが表示されます。

稼働中は、ライトが点灯します。

【モニタランプ / 容量】（※向かって左から）

- ・水タンク(FRESH) : 約 1 2 9 L
- ・汚水タンク(BLACK) : 約 4 9 L
- ・排水タンク (GRAY) : 約 1 0 9 L
- ・充電レベル(BATTERY)

●水ポンプスイッチ

水供給（シンク・シャワー・トイレ）の際に使用します。

『P U M P』スイッチを押し稼働させます。



水のご利用方法

水タンク給水



外部水道接続口

●水の利用場所は4か所あります。

①シンク ②シャワー ③トイレ ④外部水道

●水の供給方法は2通りあります。

①水タンクからの供給

・貸渡し時は、満タン（129L）にしてあります。

・途中で不足となった時は、ご利用者で給水していただくことになります。

・給水は、常に水道水を入れてください。

・ご利用の際は、スイッチパネル上にある『水ポンプスイッチ』をONにしてください。

②外部水道接続による供給

・『水ポンプスイッチ』をOFFにします。

・車外の水道からホースを、外部水道接続口に繋がめます。

・外部水道の栓を開くと、水タンクや水ポンプを経由せず直接蛇口やトイレに水が供給されます。

※供給される水は水道水です。

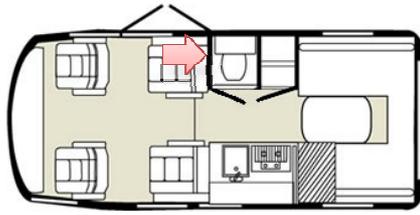
衛生上、加熱なしでの飲用にはお勧めいたしません。

飲食以外でのご使用をお勧めします。



水ポンプスイッチ

発電機



発電機

● 始動

- ①すべての電気機器のスイッチを切ります。
- ②右側のフロントシート後ろの壁面にある発電機スイッチを **START** 側に始動するまで押し続けます。(10秒以内)
- ③2～3分間ほど、運転を行って下さい。
- ④発電機の運転が安定したら、電気機器のスイッチを **ON** にしてご使用ください。
- ⑤燃料や排気ガスが漏れていないことを確認してください。燃料や排気ガス漏れがある場合には、発電機を直ちに停止させてください。

● 停止

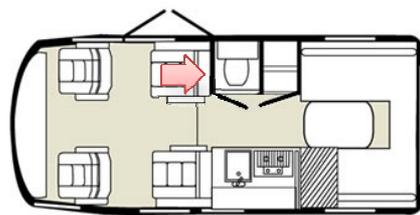
- ①全ての電気機器のスイッチをオフにします。
- ②発電機を2～3分間ほど運転させます。
- ③スイッチパネルの発電機スイッチを **STOP** 側にします。



ご注意ください！

- 発電機の運転は風通しの良い場所で行って下さい。就寝時は、一酸化中毒の原因となりますので使用しないでください。
- 燃料補給中は、発電機を運転しないでください。

ガス式温水器（ボイラー）



ウォーターヒータースイッチ

- ①『ガスコンロ編』の【ガス器具使用の準備】に記載の①、②の手順で、ガスの使用可能な状態にします。

- ②**温水器のスイッチ**を **ON** にします。

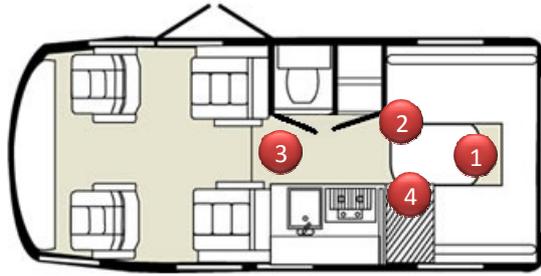
スイッチは助手席側のフロントシート後ろ壁にあります。

- ③温水器を停止するときは、スイッチを **OFF** にします。

- ④ガスの供給を停止します。

- 温水に変換される所要時間は、20～30分位です。

快適な室内装備



1 ルーフエアコン



後部には、**ルーフエアコン**が装備されています。
本体に風量・送風の**マスター調節**と、
温度調整ノブがあります。
また、**ルーバー**で希望の風向きに**調整**できます。

消費電力については、走行時は問題ありませんが、
エンジン停止時には、**外部電源**または、
発電機の運転による使用を行ってください。

2 リアFFヒーター



後部席には、**FFヒーター**が装備されています。
走行中は、運転席にて調節できます。
エンジン停止時のLPガスボンベによるご使用の際は、
始動・停止と温度調節は、L型サロン右側の壁面
壁掛けサーモスタットで操作します。

吹き出し口は、**L型サロンシート下部の壁面**にあります。

3 ファン付きベンチレーター(換気扇)



ファン付きベンチレーター(換気扇)は、
バスルーム周辺の天井に装備されています。
ご使用の際は、**ファンスピードセレクト**で
スピードを**3段階**に調整できます。

走行時には、必ずカバー開閉ハンドルで閉めて
ファンスピードをOFFの位置にしてください。

4 地デジ液晶TV & DVDプレーヤー



地デジ液晶TVは、**SHARP製 AQUOS**
15型モニターです。

DVDプレーヤーは、**東芝製**各種DVD対応です。

どちら共、棚下にあるインバータ電源を入れた後、
リモコンの電源を入れ視聴操作してください。
〔内装品の説明DVDの他、映画等DVD搭載しています♪〕

水洗トイレ

キッチン向かい側の扉の中には**水洗トイレ**が装備されています。

基本的に使用後の清掃は当社で行います。

※長期間（多数回）の使用や大人数での使用などにより、給水タンクが不足したり、汚水タンクが満タンになったときは、ご利用者に給水や排水をしていただくことになります。



● 使用手順

- ①トイレ使用の際は、左右の扉を開いて向かい側のフックに固定すると個室にもなります。
- ②**向かって右のペダル**を押して、水をボウル内に流し予備洗浄します。
- ③**ペダル全体**を踏むと、底部の蓋が開きます。
- ④**向かって右のペダル**を押して水を流します。

※給水タンクが不足した際の給水方法については、**別紙マニュアル**を参照ください。

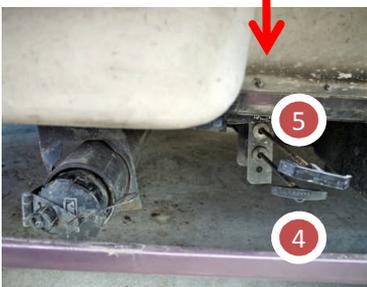
トイレの汚水は運転席側ドア下扉に収納されている汚水タンク溜まります。

汚水タンクの容量は、49 Lです。

汚水タンクの空き容量のチェックは、スイッチパネル内『HOLDING』部分にて確認できます。

こちらで、排出タイミングの目安を確認してください。

ランプが1 / 3の所が点灯しました際は、ご利用者で排出処理をすることとなります。



● 排出手順

- ①車両を汚水の排出可能な場所に移動します。
汚水排水ホースの長さは、約2.5m程ございます。
- ②運転席ドア下部の扉を開ける。
- ③蛇腹状の青い汚水排水ホースを手で引き出します。
- ④T字のバルブの内、下方にある赤色テープのついているバルブを引くと、汚物が排出されます。
- ⑤次に、上方にある青色テープのついているT字バルブを引くと、シャワーやシンクで使用した排水が排出されますので、こちらを利用してホースをすすぎます。



ワンポイントアドバイス

トイレは、日中はできるだけ道の駅・ガソリンスタンド・コンビニなどで済ませて、**夜間や緊急時のみ** 車内トイレを使用することをお勧めします。

排出場所：キャンプ場、公園や駐車場などにある**独立した（トイレだけの建物）公衆トイレ**をお勧めします。

ガソリンスタンドにても廃棄できる場合がありますので、給油の時に聞いてみましょう！

排出時間：早朝など**人目に付きにくく迷惑のかからない**時間帯に廃棄するのがマナーです。

シャワールーム

シャワールームは、使用したい時だけ展開できる省スペース型になっています。



● バス（シャワー）ルームの使い方

【シャワールームのセットの手順】

- ① 車両をできるだけ、リアに向かってわずかに下に傾けることのできる場所に、停めます。

（シャワーパンの排水口がリアの方にあるので、集中して流れやすくする為。）

- ② 中央の通路にもなっている床に敷いてあるシャワーパンカバーシートを取り外します。
排水口の栓を抜きます。



- ③ 扉内に収納されてあるシャワーカーテンをレール上に引き、周りを囲みます。

シャワーの水が出ないように、カーテンの端部をマジックテープで固定します。

- ④ シャワールームの完成です。

ハンドシャワーになりますので、水又はお湯が外部に漏れないようにご注意ください。

【シャワールームの格納の手順】

- ① バスルームを格納するときは、シャワーカーテンとシャワーパンの水分を十分拭き取り乾燥させます。

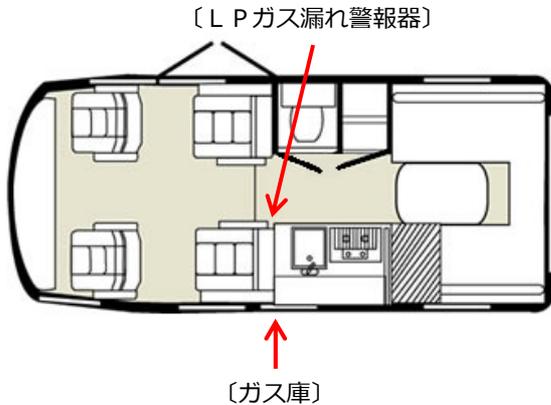
- ② 設置の際の手順の逆をたどります。

最後に必ずシャワーパンの栓を閉めます。

栓を閉め忘れると、運転中に排水タンクの中身が床にこぼれ出てきますので、気をつけてください。



ガスコンロ



● ガス器具使用の準備

- ① 外部の L P ガスボンベの収納庫の扉を開きます。
L P ガスボンベの元栓を開きます。

- ② L P ガス探知機のランプをチェックします。

L P ガス漏れ警報器は、冷蔵庫右隣の下にあります。

室内の空気中に有害なレベルの L P ガスが漏れていないかを監視します。

この警報器が室内に相当量の L P ガスを探知すると、警報機が作動します。

作動したら、L P ガスボンベの開閉バルブを閉めて、付近に火気がある場合はすぐ消してください。

その時は、室内の電気器具のスイッチを絶対に操作しないでください。

(詳しい取り扱いは、P. 110を参照ください)



● 使用手順

- ① 着火するときは、ノブを反時計回りに回し、内側に押すと点火します。
※一度に2口のコンロを点火させないでください。
- ② 消すときは、ノブを時計回りに回しOFFの位置にします。
- ③ レンジの汚れは、すぐ落としてください。
研磨剤など傷をつけるものは使用しないでください。



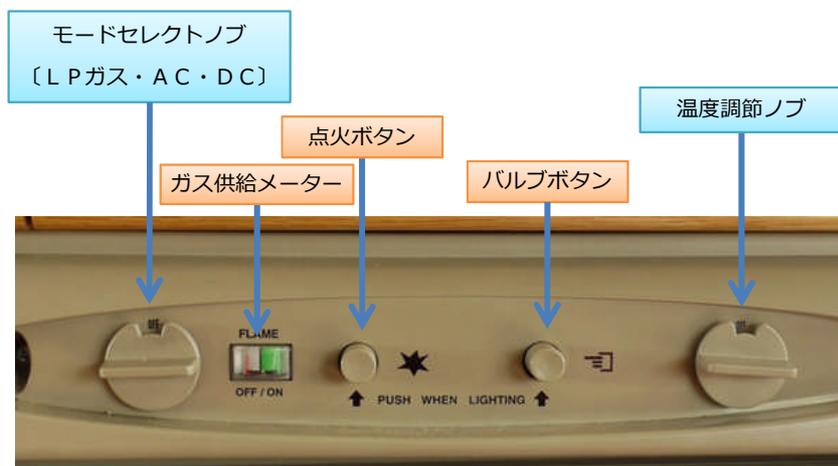
ご注意ください！

- 走行中や燃料補給時は、ガスレンジは使用しないでください。
- 使用中は、一酸化炭素中毒の原因となりますので、窓を開放するなどして換気に気をつけてください
- 異常燃焼や、臭気、異常音を感じられたときや地震、火災など緊急の場合には、慌てずガスレンジの使用を中止し、L P ガスボンベの元栓を必ず閉めてください。
- 漏れたガスを室外に放散させる為に、窓やドアを全て開放し、自然に換気が促進されるようにしてください。
ベンチレーター（換気扇）は絶対に使用しないでください。
下方にあるガスが上方に流れて回る可能性があり、非常に危険です。

3WAY冷蔵庫

冷蔵庫は、3通りの動力源で作動します。

- ① **LPガス方式** (最も冷える熱源です。走行中は使用できません。)
- ② **AC100V方式** (停車時に外部電源が確保できる場合にお使いください。)
- ③ **DC12V方式** (走行中 (エンジン作動中) に使用してください。)



● LPガス作動

- ① 冷蔵庫の電源が『OFF』になっているのを確認します。
- ② 『ガスコンロ編』の【ガス器具使用の準備】に記載の①②の手順で、ガスの使用可能な状態にします。
- ③ **モードセレクトノブ**を『**GAS**』に設定します。
- ④ **温度調整ノブ**を『**MAX**』に合わせます。
- ⑤ **バルブボタン**を押しながら、**点火ボタン**を10秒間づつ押し続けます。
ガス供給メーターの赤い線が、ON側 (緑色) に入るまで、10秒間づつ10～20回ほど押し止めたりを繰り返します。
ガス供給メーターの赤い線が、ON側 (緑色) に入ってから、バルブボタンを10秒間押し続けて下さい。

● AC100V作動

- ① **外部電源**をつなぐか、**発電機**を運転させます。
- ② **モードセレクトノブ**を『**AC**』に設定します。
- ③ **温度調整ノブ**を『**MAX**』に合わせます。
最初は**最強のまま6～8時間**ほど経過した後、中間範囲に設定してください。

● DC12V作動

- ① エンジンを作動させてください。
- ② **モードセレクトノブ**を『**DC**』に設定します。
- ③ **温度調整ノブ**を『**MAX**』に合わせます。
最初は**最強のまま6～8時間**ほど経過した後、中間範囲に設定してください。

● 停止方法

モードセレクトボタン『**OFF**』を押します。
これで すべてのAC電源とDC電源が遮断され
冷蔵庫の作動は停止します。



ベッドの展開 フロントシート（前部）



運転席後部のフロントシートは、それぞれ1人用のベッドになります。

枕にピッタリのミニクッションは、壁にマジックテープで貼り付けて収納することができます。

ベッドの展開方法は下記の手順で行います。

- ①運転席のシートを座面下の矢印の位置まで、後ろにスライドさせます。
次に、時計回りに270度に回転させます。
- ②助手席のシートも座面下の矢印の位置まで、後ろにスライドさせます。
次に、反時計回りに270度回転させます。
- ③運転席後ろの席の背もたれクッションを、上に持ち上げながらレールからはずします。
- ④同様に助手席後ろの席の背もたれクッションを、上に持ち上げながらレールからはずします。
- ⑤座面シートを持ち上げて、回転させた運転席・助手席側に寄せるように移動します。
- ⑥取り外した、背もたれクッションの上の端を後部壁面にあるストッパーの上に置き設置します。

これで、ベッドの完成です！

ベッドからフロントシートに戻すときには、上記の手順を逆にたどります。

ベッドの展開 L型サロン（後）



L型サロン側は、ダブルベッドに変えることができます。

ベッドの展開方法は下記の手順で行います。

- ① テーブルの天板と支柱ポールをはずします。
- ② テレビ棚下のクッションシートと運転席側の後部にある小さな背もたれクッションを取り外します。
はずしたクッションは、ベッド下以外に収納してください。
（ベッド下には、FFヒーターの吹き出し口があり、火災の原因となり大変危険です！）
- ③ はずしたテーブルの天板をシート間の縁に乗せ、ゴム製のストッパーに向かってスライドさせます。
- ④ テレビ棚下の壁に沿って収納してある、小さな板をはずしテーブル天板の後ろに置きます。
- ⑤ 後部の背もたれを持ち上げ、リアドアを開きます。
- ⑥ 背もたれの後ろについているマジックテープをはがしてはずし、リアドアを閉めます。
- ⑦ リアシートクッションを90度回転させ中央部に置きます。
- ⑧ 助手席側背もたれのマジックテープをはがしてははずします。
- ⑨ はずした背もたれ2つを運転席側に重ねて置きます。

これで、ベッドの完成です！

ベッドからL型サロンに戻すときには、上記の手順を逆にたどります。